

住宅用火災警報器

設置率 52% は 12 位

万一の火災のとき、「火事です。火事です」と、火災の早期発見と早期避難を音声などで知らせてくれる住宅用火災警報器。設置率 52% は、県内 14 消防本部中 12 番目の低い率。一般的に寝室や階段の天井に設置します。設置は完全義務化になりました。家電量販店やホームセンターなどで、1つ 3000 円程度から販売されています。まだの家庭は設置をお願いします。



住宅用火災警報器

がん検診の受診

肺がんと乳がんはワースト 1 位
早期発見のために年 1 回の受診を

5 種のがん検診があり、受診率は、肺がんが 18.6%、乳がんが 7.8% でいずれも 15 市でワースト。胃がんが 16.2% で 10 位、大腸がんが 17.7% で 12 位、子宮がんが 15.0% で 10 位となっています。これらのがん検診の対象は、40 歳以上（乳がんは 30 歳以上、子宮がん 20 歳以上）の人で、職場検診を受ける機会のない人や個人的に検診を受けていない人などです。自身の健康づくりと早期発見のため、受診をお願いします。

学校の耐震化

幼稚園、小・中学校で 56.6% は 12 位

平成 23 年 3 月現在で、幼稚園、小・中学校の耐震化率は 56.6% で 12 位。また、耐震の度合いを調べる耐震診断の第 2 次実施率は 69.5% で 14 位です。

学校への耐震化工事は、これまでに行った耐震診断に基づいて実施中。清音小学校や昭和中学校では耐震補強工事を実施しました。総社中学校では、平成 24 年度から 2 年かけて、校舎を建替えます。今後も、耐震診断を基に優先順位の高いものから耐震化工事を行っています。



昭和中学校の耐震化

家庭ごみ

総量で 3 番目 減量を

平成 21 年 4 月から平成 22 年 3 月までの 1 年間の家庭ごみの総量は 1 万 3930 トン。これを、1 日の 1 人当たりの量と比較すると、多い方から 15 市で 3 番目です。10% 未満でもふれていますが、分別に一層取り組むことや包装の少ない商品を使うなど、引き続き減量に努めましょ

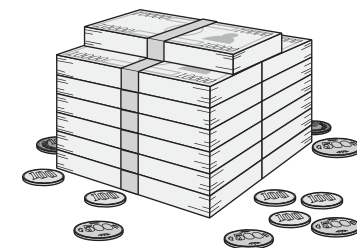


う。

財政

財政力指数は 0.614 で 4 位
経常収支比率ワースト 1 位

財政力指数とは、地方公共団体の財政上の豊かさを示すもので、1 を超えると豊かな状況になります。財政の弾力性を示す指標の経常収支比率 92.3%、借金の依存度を示す比率の実質公債費比率 18.5% は、15 市でワーストの数字。いずれも少ないほどよく、財政の硬直化を示しています。市では、平成 24 年度の予算編成は、特殊な要因のものを除き、「選択と集中」の考え方で、各事業とも平成 23 年度の当初予算額を上回らない額で作業を進めています。



交通事故

昨年は 517 件で 4 番目に多い

平成 22 年中に市内で発生した人身事故件数。この内、高齢者が関係したものが 142 件で、ほぼ 4 件に 1 件の割合です。安全運転に努めましょ



富山分館で行われた自主防災組織づくりの説明会

自主防災組織 組織率 26.3% で 15 位

自主防災組織の組織率は今年 8 月末現在、世帯数比で 26.3% は、県下で最も低い率。万一の災害のとき、避難や人の救助などで人命を救う力となる組織。一般的に、町内会や自治会を母体にして組織化されます。

いざというときは、住民同士のつながりが最も大切であることから、組織率 60% を目標にし、防災をキーワードに改めて地域で話し合いをもってほしいと、市内各地で説明会を開き、組織づくりをお願いします。

説明会を希望する町内会や自治会などがありましたら、総務課（☎92-8218）までご連絡ください。